

保存版

太田型

# 家庭学習の手引き

(保護者版)



自主的な家庭学習習慣づくりを「チーム太田」で!

太田地域「家庭学習の手引き」作成委員会は、地域全体の児童生徒の自主的な学習習慣づくりのため、「太田型家庭学習の手引き（保護者版）」を作成いたしました。

これまで、各小・中学校では、それぞれに望ましい家庭学習習慣づくりに向けた取り組みを行って参りましたが、この度、義務教育9年間を見据えながら、4校合同で、しかも家庭・地域も巻き込んだ「チーム太田」で家庭学習習慣づくりに励もうと、新たな一歩を踏み出しました。

手引きは、「学習時間が0の日をつくらない!」を目指し、小学校1年生から中学校3年生までの発達段階に即して「関わりのポイント」と「学習のヒント」を示し、「家で何を学習させたらよいか分からない。」「どういう関わり方をすればよいか分からない。」という保護者の皆様の声にお応えできるように心がけました。

児童生徒が、より主体的に家庭学習に取り組む習慣を身に付けるには、家族の皆様の励ましや協力が必要です。手引きには、小学校低学年では、家庭学習を家族がサポートしながらやる気にさせ、学年が上がるにつれて自力で計画的に学習できるよう励まし、中学3年のゴールでは、授業と予習・復習のサイクルを確立する道筋を示しています。各ご家庭におかれましては、その系統性を踏まえた家庭学習習慣づくりにご協力くださるようお願いいたします。

おわりに、本地域児童生徒の望ましい家庭学習習慣づくりの一助として、この手引きを常に手元に置き、有効に活用されるよう切に願っております。

太田東小学校  
太田北小学校

太田南小学校  
太田中学校

太田地域「家庭学習の手引き」作成委員会

# 関わり方のポイント・学習のヒント



## 小学校 1・2年 基本的な学習習慣を身に付ける。

時間のめやす 20分以上

### 〈関わり方のポイント〉

#### 家族が協力 やる気を伸ばす！

- ・毎日同じ時間に、大人の目が届く場所で、学習するよう習慣づけしましょう。
- ・必ずテレビを消し、身の回りを整理してから学習させましょう。
- ・内容や方法を一緒に考えましょう。
- ・終わったら家族が必ず赤ペンで丸付けをし、がんばったこと認め、ほめるコメントを書きましょう。

### 〈学習のヒント〉 まずは、「読み・書き・計算」

- ・はっきり口を開けて音読したり、教科書を書き写したりする。(2年生は、九九の暗唱を必ず！)
- ・助詞(は、へ)や拗音(きゃ、きゅ), 促音(っ)に気を付けながら、日記・感想文等の短文を書く。
- ・ドリルを使って、ひらがな・カタカナ・漢字を練習したり、計算の練習をしたりする。
- ・既習の漢字・言葉を活用して文章を書いたり、既習の計算を活用して文章問題を作ったりする。
- ・学校で間違えたところをやり直す。
- ・辞典(事典)や図鑑などを使った調べ学習に挑戦する。

## 小学校 3・4年 自ら学習に向かう習慣を身に付ける。

時間のめやす 40分以上

### 〈関わり方のポイント〉

#### 認めて ほめて 自信を付ける！

- ・毎日同じ時間に、同じ場所で、自ら進んで学習するよう習慣づけしましょう。
- ・必ずテレビを消し、机や身の回りを整理してから、集中して学習させましょう。
- ・分からない所を一緒に考え、少しずつ自分で学習するようにさせましょう。
- ・丸付けなど自分ができることは自分でさせ、終わったら家族が必ずチェックし、がんばりをほめましょう。
- ・他と比べたりせず、子どものやる気や意欲を認め、自信を付けましょう。
- ・自分で次の日の学習用具等の準備をさせ、必要なときは確認しましょう。

### 〈学習のヒント〉 「読み・書き・計算」+ $\alpha$

- ・その日に習った内容やテストで間違えた問題を復習する。
- ・教科書や国語ドリルを使って、既習の漢字や学年配当漢字、ローマ字をすべて読み、習った漢字や言葉を使って短文を書く。
- ・教科書や計算ドリルを使って、かけ算・割り算の筆算や文章問題を練習したり、文章問題を作ったりする。
- ・主語・述語・修飾語・指示語・接続語を適切に使い、日記・作文・感想文・観察カード等を書く。
- ・理科や社会で学習した内容を教科書で確かめ、ポイントをイラストや文章でまとめる。
- ・新聞や本、雑誌の記事をノートに貼り、意見や感想を書く。
- ・資料集や地図帳、辞典(事典)などを使った調べ学習に挑戦する。

## 小学校 5・6年 計画を立て、自力で学習を進める。

時間のめやす 60分以上

### 〈関わり方のポイント〉

#### 見守り 認めて 自立を促す！

- ・学習時間帯を自分で決めるなど、自分に合った学習方法を考えさせましょう。
- ・自分で計画を立て、自力で学習が進められるよう見守り、励ましましょう。
- ・中学進学後の予習・復習の土台を築くため、自主的ながんばりを大いに認め、ほめましょう。
- ・学校の学習・生活などや新聞やテレビのニュースを家族で話題にして、社会への関心を広げましょう。
- ・自分で課題を見つけ、追究する学習にも挑戦させ、「やればできる」の自信を持たせましょう。
- ・自分で次の日の学習用具等の準備をさせましょう。

### 〈学習のヒント〉 予習・復習の土台づくり

- ・その日に習った内容やテストで間違えた問題を復習し、次の日の予習をする。
- ・教科書や国語ドリルを使って、既習の漢字や学年配当漢字をすべて読み、習った漢字や言葉を使って決められた字数で短文を書く。
- ・国語辞典・漢字辞典を引いて言葉を調べ、主語・述語、修飾語に気を付けて短文を書く。
- ・教科書や計算ドリルを使って、かけ算・割り算の筆算や文章問題を練習する。
- ・小数・分数・割合・百分率・比例・速さなどの意味を確かめ、文章問題を作る。
- ・理科や社会で学習した内容を教科書などで確かめ、ポイントを図や表、グラフ、文章などでまとめる。
- ・新聞やインターネット、本、雑誌の記事をノートに貼り、決められた字数で意見文を書く。
- ・興味のあることや、疑問に思ったことを追求する調べ学習に挑戦する。



## 中学校 1・2年 計画的・継続的な学びを進める。

時間のめやす(平日) 70~80分以上

### 〈関わり方のポイント〉

#### 国語

・ノートはひらがなだけでなく、漢字も使って丁寧に書けているか、誤字や脱字がないか、見てあげましょう。

#### 数学

・ノートには、答えだけでなく、計算の途中の式がきちんと書けているか、見てあげましょう。

#### 英語

・読めない単語や意味のわからない単語はないか、聞いてみましょう。

#### 理科・社会

・テレビや新聞のニュースから、身近でわかりやすい出来事を、家庭で話題にしましょう。

#### 五教科共通

・授業で学習した範囲のワークやプリントができていないか、また答え合わせをして間違い直しができているか、確認しましょう。

### 〈学習のヒント〉 授業とリンクした予習・復習

○=予習 □=復習

#### 国語

○授業前に文章を読んで内容をつかみ、漢字や語句を調べる。

□要点・要約、要旨をノートに書く。

#### 数学

○授業の前に、前の時間に習ったところを確認する。

□授業中に解いた問題をノートに書き出して、もう一度解く。

#### 英語

○次の授業で学習する単語や本文をノートに書く。

□習った単語の練習をし、本文を声に出して暗記するまで何回も読む。

#### 理科・社会

○教科書を読み、難しい語句やわからない語句をチェックする。

□教科書とノートを見比べて、授業で学習した内容を振り返る。

#### 五教科共通

□授業で学習したことをその日のうちにワークやプリントで整理する。また、間違った箇所を大切にし、赤ペンで直しテスト前に必ず見直す。



## 中学校 3年 進路に向けて目標を明確にして取り組む。

時間のめやす(平日) 120分以上

### 〈関わり方のポイント〉

#### 五教科共通

・ワークは何も見ずにやった後、答え合わせができているか、その後、間違ったところを教科書やノートで確認して、なぜ間違えたかを見てあげましょう。

・テストの間違い直しをしているかどうか声をかけをしましょう。

・家族で気になる事件や出来事について話をしたり、テレビや新聞のニュースから、身近でわかりやすい出来事を、家庭で話題にしましょう。

□その日に学習した本文を音読し、英文を日本語に直したり、日本語を英文に直したりする。

#### 理科・社会

○教科書を読み、難しい語句やわからない語句をチェックする。

○テレビや新聞のニュースから、日本や世界の動き、科学的な出来事などの意見文を書く。

□教科書とノートを見比べて、授業で学習した内容を振り返る。また、図やグラフなどの資料を読み取ったことや重要語句をノートに整理する。

#### 五教科共通

□授業で学習したことをその日のうちにワークや受験用テキストで整理する。また、過去の入試問題にもチャレンジしよう。

### 〈学習のヒント〉 授業→予習・復習サイクルの確立

○=予習 □=復習

#### 国語

○わからない語句の意味調べをしたり、新出漢字をノートに書き出したりする。

□入試によく出る漢字を中心に何度も書いたり、長文や古典など声に出して読んだりする。

#### 数学

○教科書の例題を自分でやってみて、できないところやわからないところを確認する。

□いろいろな問題を解き、レベルアップを図る。

#### 英語

○新出単語の読み方や意味を調べ、ノートに10回ずつ練習する。

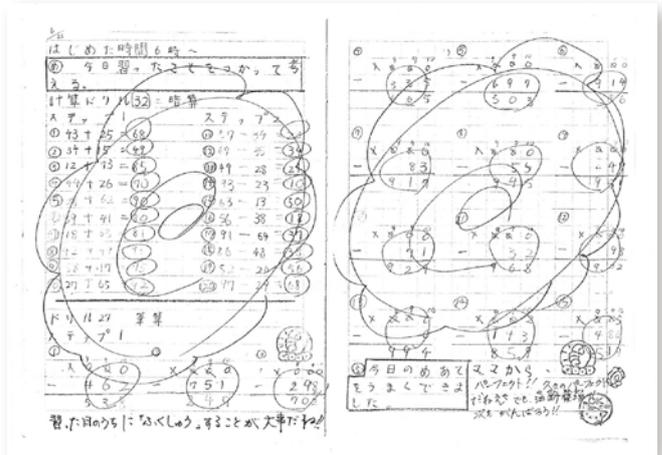
# 家庭学習の具体例

小学校 2年生



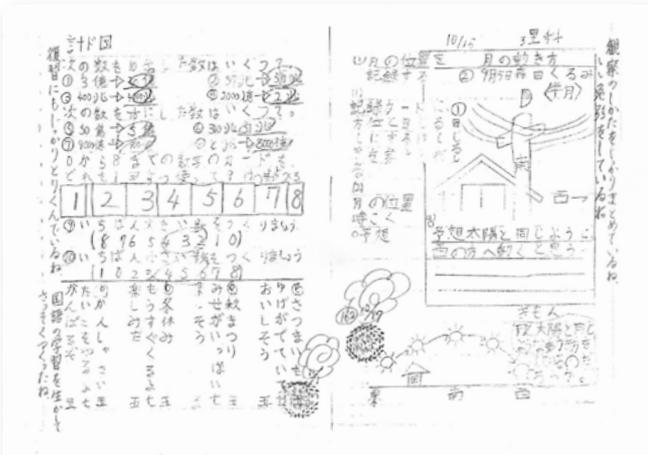
「めあて」と「ふりかえり」をしっかりと書いて取り組んでいます。お家の人コメントも付いています。

小学校 3年生



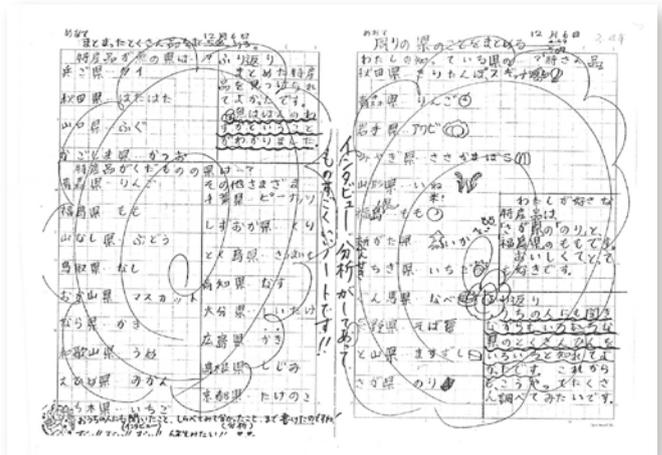
学校で習ったことをその日のうちに復習しています。きれいで見やすいノートです。

小学校 4年生



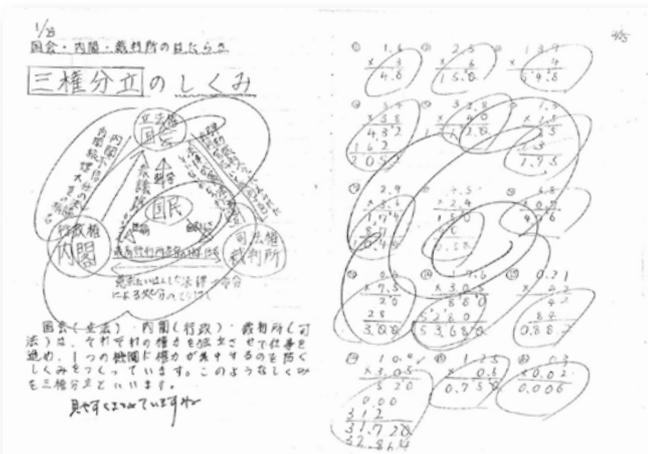
学校で習ったポイントを、とてもよくまとめています。習ったことを活用して、俳句づくりも行っています。

小学校 5年生



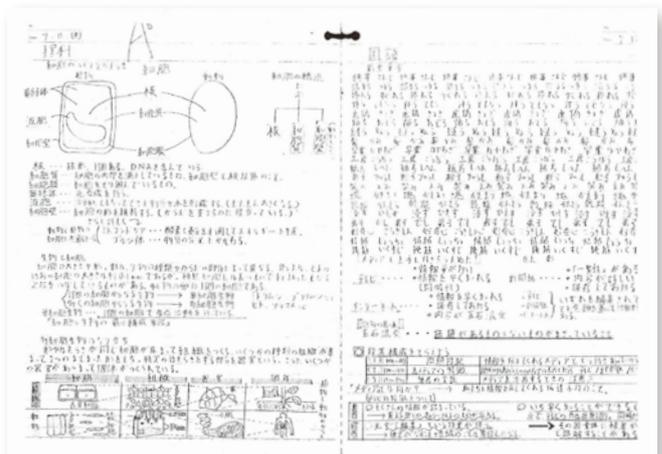
お家の人にもインタビューし、学校で習ったことをさらに深めています。

小学校 6年生



社会科にも挑戦しています。図示して自分なりに見やすくまとめています。

中学校 3年生



テストに備えて、学習した内容を効率よくまとめています。図表や文章で分かりやすく大事なポイントを押さえています。